

健康を学ぶ

健康のために「検査」

乳房撮影

マンモグラフィ

女性のがんで

乳がんが最も多い

日本では現在、乳がんの罹患数（病気になる人数）、死亡数とともに増加しています。その発生は、胃がんを抜いて女性のがんの第一位になっていきます。以前の乳がんの検査には、視触診（視たり触れること）によってがんがないか診察すること（ただで行われてきました）が、この視触診だけでは、がんの発見に限界があることから、最近では視触診に加えてマンモグラフィを併用した検査が行われ、その有用性が期待されています。今回は、このマンモグラフィについて紹介します。



検査は痛いのか？

マンモグラフィは、乳がん専用のレントゲンです。よく外来などで撮影する胸（肺）のレントゲン検査と同じレントゲン（X線・放射線）の一種）を使用して写真を撮影する検査ですが、乳房という限られた部位をきちんと

と撮影するためのマンモグラフィ専用の特殊な撮影装置を使用します。

検査は、圧迫板という透明な板で乳房を挟んで薄く引き延ばして撮影します。圧迫すること、場合によっては痛みを感じることもありますが、この圧迫によって乳房を引き延ばすことが検査を行うにあたってとても重要です。なぜなら、乳房の中には、乳腺といわれる組織が詰まっており、この中からがんを見つけるためには、乳腺を薄くして重ならないようにしなければいけないからです。乳腺ががんと重なっていない写真は比較的容易ですが、もしがんと乳腺がかさなってしま

うと難しくなります。また、乳がんが重なっていると良い写真を撮影するために、たくさんX線が必要となり、薄く引き延ばされていると少ないX線ですみます。

石灰化には

マンモグラフィ

乳がんはしばしばその内部に石灰化（胆のうや腎臓にできる結石と同じような成分）を伴うことが知られています。マンモグラフィでは、がんそのものをみつける他にこの石灰化を見つかることが重要です。乳腺にがんが重なるのがん発見は難しいため、そのような時には、石灰化をみつける、マンモグラフィは他の検査よりはるかに優れています。私たちは、マンモグラフィで撮影する際には、乳腺が重なっていないか、つまり良い条件で撮影できているかをチェックしてから乳がんがないか、乳がんを疑うような石灰化がないかをみています。

微量の放射線

マンモグラフィは、レン



トゲンのため放射線を使った検査で、わずかではあります。被爆します。ただし、その量（1〜3ミリグレイ）は東京・ニューヨーク間の飛行機の中で受ける宇宙からの自然放射線量（人は日常生活のなかでも宇宙から降り注ぐ放射線でわずかながら被爆しています）の約半分ほどで、検査による放射線の人体への影響はありません。

乳がんそのものと乳がんが付随する石灰化、この二つを発見しやすいことと費用や撮影の手間などを考えて検査にマンモグラフィが併用されるようになりました。以上述べた検査で異常所見がみつかった場合は、精密検査となりますので、お問合せください。

Magnetic Resonance Imaging

MRI

エムアールアイ

市民病院には、単純X線撮影装置や消化管撮影装置、CT、血管造影装置やMRIといった高度のX線診断機器があります。今回は、MRI（磁気共鳴画像）について説明します。MRIとは、磁気（磁石）を使った断層装置（体の輪切り像）のことです。X線ではなく、磁気を使った画像検査なので、被爆の危険性がない安全な検査です。

最近では、MRI検査を希望する人も多いようです。心臓ペースメーカーなどの医療用機械を体に埋め込んでいる人は、磁気により機械が故障するの

で検査はできません。手荷などにより体内に金属が残っている人は、検査ができない場合があります。



MRI装置

また、少し狭い検査台に横になって機器のトンネル部分に入って検査を行いますので閉所を不安に思う方も検査ができない場合があります。医師や放射線技師にご相談ください。

時間は、頭部や脊椎の検査で30分程度、腹部の検査で1時間程度です。また、頭部や腹部の検査以外にも体のあらゆる部分まで詳しく検査ができます。

放射線科 スタッフの紹介

放射線科は、病気や怪我のときだけではなく人間ドックや脳ドックなどの検査もするところです。

当院の診療放射線技師は、男性5名・女性1名体制で、皆さまが安心して検査ができるよう努めています。



武雄市民病院職員募集



看護体制をさらに手厚くするため、次のとおり職員の募集を随時行っています。

◆看護師（正看護師・准看護師）

- ・フルタイム
(時給1400円から2000円)
- ・パート
(時給1200円～1800円)
- ・ナイトケア
(時給2500円)



薬剤師（嘱託職員）も募集しています。詳しくは、お問合せください。

問 武雄市立武雄市民病院

☎(23)3111(代表)



担当:池田